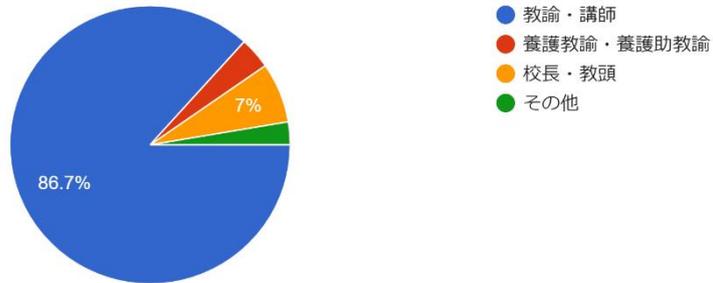


部活動地域移行に関するアンケート速報 300件まで 2022年8月22日

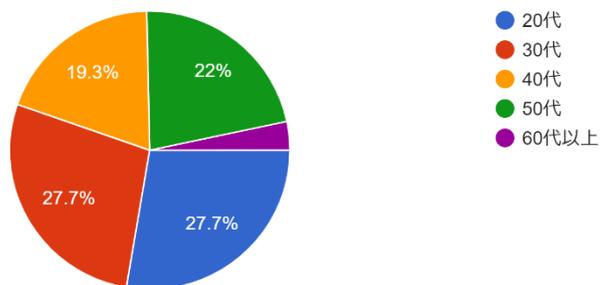
あなたの職種を教えてください。

300件の回答



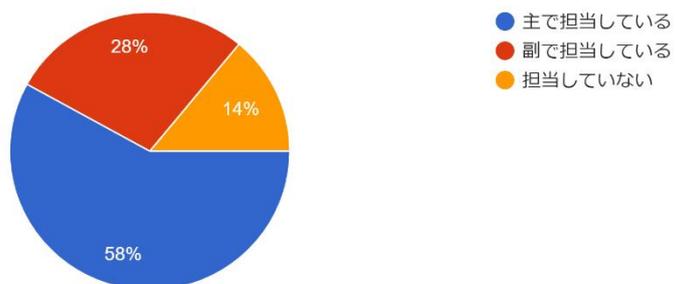
あなたの年代を教えてください

300件の回答

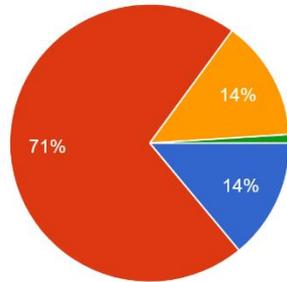


あなたは部活動を担当していますか

300件の回答

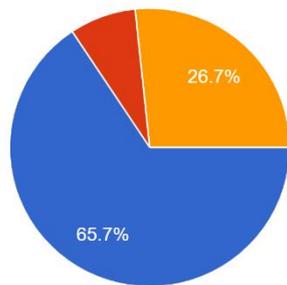


部活動の地域移行について知っていますか
300件の回答



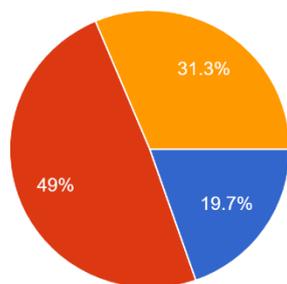
- よく知っている
- だいたい知っている
- あまり知らない
- 全く知らない

部活動の地域移行について賛成ですか
300件の回答



- 賛成である
- 反対である
- どちらとも言えない

部活動が地域移行となった場合、あなたは地域指導者の一員として部活動に関わりたいですか
300件の回答



- 関わりたいと思う
- 関わりたくないと思う
- どちらとも言えない

自由記述

教員の負担が減り、子どもも専門の方に指導してもらえるので、よいと思う。

中学校・高校の部活動は明らかに教育の範囲を逸脱しており、学校のブラック化の1番の要因となっています。もっと早くに学校と部活動を切り離すべきだったと思います。

部活動で救われた子どもがいます。しかし部活動で救われなかった教職員もいます。だれかの犠牲の上に成り立っている制度を見直す時期が来たんだと思います。既存の制度に頼らず、新たな取り組みから希望を見出せる。部活ではなく、スポーツ・文化にはそんな魅力があるはずです。

金銭面について知りたい

部活動で救われている生徒もいるし、生徒指導上必要な場面も出てくる。部活動の地域移行は賛成であるが、それと同時進行で生徒指導は警察や弁護士に任せるなどの他の対処もするべきだ。教員の多忙化の原因に部活動の地域移行にばかりに目がいきすぎて、他のことは置き去りにされているように感じる。

教員の働き方改革の上では、必要だと思うが、全ての部活動で地域から指導者が得られるのか疑問。また、週末だけ地域移行できても平日と週末で指導者が変わるのは、指導の一貫性という意味でより指導者間の連携が求められる。また、地域人材を選ぶ際、どの生徒に対しても中立の立場にいる指導者を選ぶのは果たして可能なのか。様々な課題があって、現実的には難しいと思う。

現体制によって体育文化が維持されていると考えるので教員の負担軽減に関しては賛成だが一概に言えないと考える。したがって私は地域移行よりも長時間の部活動禁止や教員の手当の拡充を求めたい。

地域移行するにしても教員の関わりというのは必須だと思います。確かに部活動で多大な負担があることもありますが、それ以上に生徒から教えてもらうこともたくさんあります。何もかもを学校から切り離すのではなく、人員を増やすなどしてどうにかできないのかなと感じます。

民芸部の活動は、中学及び高校の部活動を通して、文化継承や地域おこしにも貢献してきたこれまでの歴史があり、それなりに貢献してきた経緯

学校長や教頭からは何の説明もないですが、説明して欲しいなと思います。このことを知らない教員は凄く多い。管理職のみならず、もっと周知できるように発信して欲しい。でないと、受け皿も集まらないと思う。

まだ方向性がはっきりしてないのかもしれませんが、進捗状況を逐一知りたい。でないと、どんなことがどこまで進んでいるのか分からず不安になる。

教職員の負担を減らし 地元を活性化させる為にも必要な事だと思う

怪我や病気等万が一の時に責任がどうなるのかを明確にして周知して欲しい。

学校と部活が繋がっていたから、子どもをいろいろな面からサポートできたと思う。部活動の良さは学校生活があつての部活動であると言うことを一番に教えられるものだと思う。

地域移行には賛成ですが、経済的に厳しい家庭の子どもたちも参加できるよう、行政からの経済的な支援が必要だと思います。

地域移行と簡単に言っても、誰がひきうけてくれるのか？報酬は？生徒が怪我をしたり事故が起これたら？生徒指導は？3年以内になどできるのか？疑問だらけです。

勤務の適正化ということ言えば今は正常とは言えないと思うので進めていただきたいと思います。

部活の種類によったり、学校の状況によったり一概に言えませんが、外部指導者の方にご指導を柔軟にお願いできるシステムができるとうれしいと思います。もしくは、思い切って部活そのものを学校と切り離して考えるシステムの構築をのぞみます。

学校現場はもう限界なので地域移行が望ましい。昔からの慣習に縛られず、変えていくべき。人材確保が最重要。部活→社会体育としての完全な役割分離。教員を担当にし、給与を発生させるパターンが考えられるが、働き方改革の観点から、そうなると本末転倒が想定される。移行措置の段階的な計画という形をとらず、システムとして出来上がったものを明示すること必要かと思います。

部活＝生徒指導という考えや部活で生徒を掌握するという考え方を刷新する必要があると思います 依然として部活に熱心に関わる教員を取り立て、部活の人員配置が校務分掌に大きく影響する風潮があります

どんな形にせよ、指導者の確保ができるかどうかが一番の問題です。

小規模校ではチームが作れないこともあり、地域で作れるならありがたいです。ただ余分な費用がかかったりすることが心配です。

水面下で動いており、現場の意見が反映されるか心配している。

早急に進めて欲しい

教員として本来必要な業務の妨げとなる部活動は、早く地域移行してほしい。試合なども基本的にその方たちで回してもらうのが当たり前となるような方針にしてもらいたい。

地域移行となった際、教員はどこまで関わるのかよくわかりません。平日は教員が指導し、土日だけ地域指導者が関わるというのは難しいのではないかと思います。

部活動が教員の大きな負担になっていることは事実ですが、「それだけ」が今の現状を生み出しているわけではありません。部活動に当てていた時間が浮いても、膨大な玉石混淆の業務を抱えていることに変わりはありません。「地域移行をしたから、問題は解決された」というふうには扱われないか不安ではあります。

教員の日々の残業と休日出勤を減らすことができるといい。また全く経験知識のない教員よりも高い技術指導が期待できるので生徒にとってもメリットがある。

地域移行になった場合、統一した指導が徹底されるかが不安である

学校から別の場所に移動する、費用負担が大きくなるなどの、子供たち側の負担が大きくなりすぎないかが心配。

人を雇ってほしい。ボランティアでどうにかするには負担が大きすぎる。

早く進めるべきです。移行がうまくいかないところは廃止でいいと思います。

教員の負担軽減という視点では賛成だが、部活動自体は学校で担当するべきだと思う。ただ現在の部活は、土日や休日を含め、大会や練習が多すぎる。勤務時間内にできるシステムになるなら、それが理想。

試合の運営を教員がしているので、その点はどうか

- ・部活動に関しては教員が自由に選べるようにすべきである。
- ・もし教員が引き受けた場合、適正な残業代を支払ったり、主顧問の教員の校務分掌を減らすなども必要。
 - ・地域移行と同時に、部活動をしていない教員の副業の解禁もしてほしい。
- ・試合の数が多すぎる。また、自分の学校の生徒がいない大会に審判をしに行った際、交通費以外支給されない。このような状態で試合の運営をすべきでない。

地域移行になれば、予算が追いついていない、生徒管理ができない、などと言われていますが、部活動が負担になっている教員がたくさんいます。ぜひ地域移行がスムーズにいきますように。

休日の部活動を地域の方にお任せできることは、大変ありがたいが、平日と休日とで同じ部活名で指導者が変わると、方針の違いで指導がしにくくなりそう。あるいは！連携をとるためにさらに業務が増えそう。平日と休日の部活動を全く別の組織として生徒募集するなどして、負担がないように配慮してほしい。

指導者の謝金とか財源はどうするのか。うまくいかないと思います。

生徒指導上、様々な弊害がある。地域に指導者がいない。

先生の負担が減る施策だと、助かると思います。

専門のスポーツかつ給料が発生するならばしたい。もし給料が出なくても自分の趣味程度の参加でいいならしたい

競技を高いレベルでしたい生徒はどの競技でもクラブに移行している。部活動に参加する理由として競技性はそこまで求められていない。どちらかといえばなんらかの運動のために入部して続けているという側面が大きいのではないか。競技力を高めるための指導がしたい先生は学校外のクラブやチームに指導にいけるようにし、専門競技でもない部活をもち平日の放課後や土日の時間を奪われている先生は、これまでの部活指導の時間を自身の仕事をこなす時間や自分のための時間にすべき。部活そのものの在り方を変えていかなければ、地域の指導員を導入しても誰のためにもならない。第一は子どものことを考えるべきであり、日頃から関係を築けていない他人が部分的に部活を指導したところで問題が多発するだろうし、最終的にその問題を解決するために尽力するのは学校の教員なのではないか。部活を学校から切り離し、放

課後の時間に学校の施設を借りて行う地域スポーツという位置づけにしていけば、地域人材も活かせ、教員の負担軽減にもなり、子どもの活動の場もつくることができると思う。

賛成です。また地域移行に伴い、そこでもスポーツの指導をしたいと思います。

連携の難しさ、責任の所在について課題を感じます。

早急に地域移行を望みます。

- ① なんの部活経験もない中で4月の第一回目の職員会でその年度に任される部活動を発表され、1年間その部を任せられ、精神的に大変な負担になっている。(私のように部活経験のない者は毎年部活動が変わる)
- ② 部活動内の保護者同士の揉め事に挟まれることもあり、心身疲弊してしまっている。
- ③ 放課後すぐに部活があり、問題がある生徒と向かい合う時間や学習が遅れている生徒を支援するための時間を確保することができない。
- ④ 土・日も大会で自分の時間が全く取れない週もある。大会時期は学期末と重なり事務処理が多忙な時期と重なり平日できない仕事を休日に行っているのが大変苦しい。
- ⑤ 各種大会の度に立て替えとなり多い月には10万近くになるときもある。(領収書がなければ支給されないため) 地域移行をするために高校入試制度についても広く深く考えていかなくてはならないことになるとは思うが働き方改革の観点からはしっかりと考えることが必要だと思う。教員を助けてほしい。

一刻も早く部活廃止すべきです。教員が多忙すぎるし、教員を目指す人が減っています。教員は、授業が1番です。それで採用されているはずですよ。

部活動が地域移行されるのが、1日でも早く実現することを期待しております。

部活動の負担はどうしても大きいので、段階的に/少しずつでも、移行によって改善していけるのであれば、ありがたいです。

部活動が地域移行になるとどんな影響があるのか、また部活をしない生徒が増えるのではないかと考えています。部活中怪我したら学校が処置して連絡をするなら、移行したことにはならないので、移行するなら完全な移行が望ましいのではと考えます。

私は東京都で7年、徳島県で7年、計14年間教諭として中学校に勤め、毎年部活動を主に担当しています。部活動は子どもたちの成長に大きく関わるもので、それ自体はなくてはならないものだと思います。しかし、働き方改革とは関係なく、現在の部活動の在り方には、かなり無

理があるように思います。よって、地域移行は避けられないかと思えます。無理がある理由としては

- ・勤務日ではない日に部活動をしなければ、教員のやる気がないように思うわれる雰囲気がある部活動がほとんどのため、部活動を行うことになる。また、大会の参加は必然である。そのため、部活動はボランティアであるという設定に無理がある。
- ・大会やコンクール等の次の日に教員が過労で休む傾向がある。部活動の疲労で年休を使うことはおかしいし、他の教員に負担がかかることもおかしい。
- ・50分6時間日課の日がほとんどであり、生徒の放課は16時頃になる。そこから2時間部活動を行うと勤務時間を大幅に超えてしまう。かといって17時に終わると実質活動時間は45分ほどになってしまうので、勤務時間内には終わらせられない雰囲気がある。
- ・部活動が原因で教材研究や授業準備に少なからず弊害が出ている。等です。

まず、部活動をしている時点で時間外勤務になるのに、適正な賃金が支払われていないのがおかしい。また休日に大会等で長い時間引率しているのに、手当が3000から4000円なものもおかしい。地域移行してもこの労働基準法違反な賃金しか支払わないのか？教員の貢献の精神によって部活動が成り立っていることをまず理解すべき。そしてきちっとした対価をまず支払うべき。

教員の負担軽減として、部活動の地域移行をした方が良いと思う。部活動の指導は、厳密に言えば教師の仕事では無いと思う。

土曜日も日曜日も大会があつたりして、家族で過ごす時間が取れていないので、地域移行に関しては大賛成です。

部活動の競技によっては地域差があること、どこまで指導員の方に責任があるのか、報酬などの条件が良くなければ、お願いしづらい等の課題があると思う。

趣旨は理解できるが、現実問題として、全ての競技で均一に受け皿が確保できるかどうか、また、保護者の経費負担が発生した場合、平等に指導の機会が確保できるかどうか等、様々な問題が山積しているように感じる。

地域移行の早期実現に期待します。

教員の長時間労働が続いています。是非、地域の方の力をお借りして、部活動指導をお願いしたいです。

都市部と地方が同時展開では進まないと思う。人材確保の目処を早急に立てて、丁寧な説明をしてもらいたい。保護者の負担額がどれくらいになるかわからないが、費用負担は出来るだけ少なくして欲しい。

一刻も早く地域移行すべき。教員採用試験の倍率の低下が危機的に低くなっている現状から、教員の負担をいち早く減らすべきである。

地域の指導者により、礼儀や規律の指導が十分にできなくなる心配があります。勝利至上主義になり、部活動の教育的効果が薄れないことを願います。

絶対に移行してほしい。また、移行してからも強制的に部活動に携わらなければならないような環境にならないように、きちんと決めてほしい。(ベテランの先生からの圧をやめてほしい。)部活動の負担が多すぎる、学校がルールを守らない為に、保護者からのクレームや生徒との関係が作りにくい環境がある。今現在の私は学校と保護者の板挟み状態である。そのような教員が周りにもいる。部活動の地域移行について、早急に進めてほしい。部活動の全てを教員がしていくことに対して、ここまでしないとイケないのか、と疑問に思う。モチベーションがないのに、結果は生まれない。だったら監督や指導者を変えて、やる気のある人が、やりたいただけ指導に携わっていく方が、生徒の為になる。また、教員の為にもなると思う。

土日の大会引率等がどのようになるのか心配である。

さまざまな課題があるが早急に進めていかなければならない。

部活動の地域移行は、都会では可能かもしれませんが、人口減少の一途を辿っている地方では指導者の人数が不足しているため、難しいと考えています。その辺りをどのようにすればいいのか、ホームページ等のQ&Aに記載していただけるとありがたいです。

働き方改革で賛成ではあるが、学校側との連携を図れる外部コーチは確保できるのか。外部コーチが見つからなかった場合はどうするのか。

少しでも現場の負担を減らすために、早く地域移行していただきたいです。切実に思います。部活動を見たい人は引き続きしたら良いと思います。

部活で生徒が得るものは多いと思うが、放課後をすべて指導に充てることで授業準備がおろそかになっていると日々感じるので、早く地域に移行していければいいと思う。

地域移行になった際に関わりたいかどうかは、私は仕事量と給金の釣り合いが取れているか、仕事量の分担ができるか(部活をしながらも教材研究の時間を今よりも確保できるか)によって考えている。また、責任の所在もどうなるか気になっている。

学校のなかでどうにかしようとするから、無理になる。各スポーツ協会がクラブチームを運営しましょう。文化部は、それも協会があるので、頑張りましょう。

教員の負担軽減には必要なことだと考えます

学校内で行われる部活動なので、地域移行が進んだとしても教員が関わる必要はあると思う。部活動での成長や生徒の様子を見ることも大切な生徒指導のひとつなので、それがなくなってしまうのは悲しい

教職員の負担軽減となる実現可能な形を作ってから現場におろしていただきたい。

時と場合によると思うので 一律にどうこうできる問題ではないと思う。するなら国がきちんとスタイルを整えて トップダウンで実施しないと難しいのでは？ 当然 現場の状況を鑑みたスタイルを作ることが大前提。

生徒指導など部活動での役割は大きいので安易に移行していいのか心配である。地域移行をして完全に切り離せなければ結局は教員の負担になる気がする。

競技の特性上、地域の指導者がいないことと生徒指導を考えると、専門競技で教員が指導したい場合はそのままだいい。

地域移行後、部活動中に生徒間でトラブルが発生した場合、責任は誰がとりますか？
勤務校で部活動に携わりたいです。

長く部活指導をしています。家庭や日常業務との両立がうまくいかないときも多々ありました。好きでしていることでも、土日の練習、大会引率など大変でした。幼児を連れて部活したことも何度もあります。地域移行したとき、顧問として引率する必要があるなら、逆に居心地が悪くていやだなと思います。また部活によって生徒指導が救われているところがたくさんあるため、賛成しづらいところもあります。

早く移行してほしいです。教師のブラック労働が酷いです。平日の部活動も早く移行してほしいです。よろしくお願ひします。段階的になんて言わず、一斉に移行してほしいです。

教員の負担軽減のためにもぜひとも全面移行をお願いしたいです。

絶対にやめるべきだと思う。徳島県では成立しない。まず指導員がいないし、場所、道具はどうするのかという問題もある。教員や学校を都合のいいときだけ使うつもりか。我々教員は国の都合のよい駒ではない。地域移行するのであれば、教員は一切関わらないようにすべき。部活動内で起きたトラブルも学校は一切関与すべきではない。そのような問題を地域移行したときに解決できるのか。絶対にできないと思う。その責任をとらされるのは他でもない子どもたち自身である。何か問題が起きたときだけ学校に頼るのか。そんなおかしな話はない。我々教員は部活動をただ技術指導すればよいと思っているわけではない。心の面を何よりも重視しているし、部活動での指導を学校での指導にもつなげている。地域移行になった場合、学校生活を見ていないのに指導ができるのかと思う。生徒指導や学習指導、進路指導はどのようにするのか。また、今まで以上に格差を生むことになる。強いものだけがずっと強いままの世界になっていく。そして、それぞれの競技は廃れていっくだろう。もしかしたら一部の人間だけが強くなっていくのかもしれないが、競技人口が減るので長い目で見ると日本のさまざまな競技が廃れていくと思う。海外を参考にしているのかもしれないが、日本の良さもしっかりと受け継いでほしい。部活動が日本の教育や社会を支えている一つであることをもっと考えてほしい。教員の負担軽減とかいうのだったらもっと教員の数を増やせと思う。教員の質が、とかいうのだったらもっと給料を増やせと思う。教育の質を上げることが日本を良くすることにつながるのに、そこにお金をかけないのはなんだかなと思う。他にも言いたいことはたくさんあるが、以上の理由で部活動の地域移行は反対である。勝手に決める前に現場をもっと勉強しろよと言いたい。

教員の負担も減るし、家庭のことにもっと目が見えるようになるので早く進んでほしいです。

部活を担当するとしないとで、教職員としての仕事量は大きく違う。部活を持つと、残業しないと仕事が回らない。だから地域移行に大賛成。だけど、教育の一環としての部活という意味が忘れられないかが心配である。

賛成です。部活指導が苦手な教員もたくさんいますし、時間外勤務は非常に負担なので、早く移行してもらいたいです。国や県からの補助等で安く活動できれば、専門の方の指導が受けられるし、生徒にとっても良いと思います。

教職員の人材確保、働き方改革の点で、ぜひ地域移行を進めていただきたいのですが、現実的には指導者を確保するという電話で難しいのではないかと思います。やはりこれを進めるためには国からの予算が必要なのではないでしょうか？

部活動の地域移行は避けることができない課題だと思います。見た目だけ移行して、実質的には教員の負担が変わらないといったことにはならないよう、実質的な移行を実現してください。

生徒指導面を兼ねている場合もあるので、主は学校教育現場の教諭がして、補助的な面をしてくれるとありがたいと思います。例えば、土日の練習や行事に参加してもらい、補助や代わりをしてもらうと助かります。

大会等の運営もかなりの負担になっている(総体、新人戦)専門部長等も専門の教員がブロックに異動してこない限り、交替がなく負担が続く。

中学校から競技をはじめると子どもが減ることが予想される。社会体育になってしまうと保護者が共働きや片親などの複雑な家庭の子どもがしたい競技をやるのやりにくいと思います。そこはどうかしてあげたいです。

土日の教員の負担は軽減されると思うが、問題点もかなり多いと思う。土日のみの移行では、生徒、保護者と地域指導者と連携をとるための、別の負担がまた出てくるのではないかと思う。

学校と部活動を切り離すようにしてほしい。平日の部活動についても、時間外の勤務になっているため、早く対応してほしい。やりたい人だけがやればよいという考えではなく、教員がする仕事ではないというものにしないでほしいと思う。

部活指導は16時から18時の間で行われ、勤務時間を超過しての活動が常態化しています。部活動後の業務を行うと、最短でも19時まで勤務する必要があります。ただ、それは基本的な業務のみで考えた場合です。突発的な生徒指導や行事が重なると21時まで勤務する必要があります。さらに、土日の出勤も大きく生活に影響を与えています。大会の参加やそれに向けた練習試合も休日を返上して勤務されている先生がほとんどです。土日の出勤をなくすことが最優先にされる取り組みと考えます。

文化部も地域移行になると思うが、指導者が足りるのかと思う。

働き方改革をすすめていくためには、大変有効だと思います。

過重労働だと強く感じています。部活の負担が精神的にも時間的にも苦しいです。少しでも減ってくれるなら嬉しいと思っています。しかし、コーチの方とのやりとりや距離感に、今現在苦労しています。そのため、地域移行になってからの、コーチの方とのやり取りに不安があります。

詳しい説明を時間をとってしっかりとその内容を現場教員におろしてほしいです。

子どもにとっても、専門的な知識がある人から教えてもらうのが一番だと思っています。ずっとその部に適応しようと努力してきましたが、専門外の部活担当にしかなかったことがないので、子どもに対して申し訳ない気持ちでいっぱいでした。地域移行に賛成です。